

令和3年

南ぬ島

セイフティードライブガイド



八重山警察署

はしがき

本書の発刊に当たり、平素から八重山地区の交通安全活動に格別なる御支援・御協力を賜っている八重山地区交通安全協会、八重山地区交通安全推進協議会をはじめ、関係機関・団体及びボランティアの皆様方に厚く御礼を申し上げます。

さて、令和3年中の八重山警察署管内における交通人身事故は

発生件数	47件	(前年比	-1件)
死者数	0人	(前年比	-3人)
負傷者数	57人	(前年比	+1人)

であり、その特徴として

- ・ 交差点における事故 (構成率 51.1%)
- ・ 高齢者が関連する事故 (構成率 34.0%)

の構成率が高いことが挙げられ、さらに、

- ・ 自転車関連事故 (構成率 23.4%)
- ・ レンタカー関連事故 (構成率 17.2%)

が沖縄県における構成率の平均より高くなっています。

こうした状況を踏まえ、八重山警察署としましては、「交通事故のない安全で安心な八重山地区の交通環境」を実現するため、沖縄県警察本部において策定した沖縄県交通事故抑止総合プロジェクト「美ら島2022」に基づいて、市や関係機関・団体と連携して各種交通事故抑止対策を推進しているところです。

八重山地区の皆様には、「交通事故のない安全で安心な八重山地域の交通環境」を実現するために、交通ルールを遵守するとともに、正しい交通マナーを実践して交通事故防止に努めていただきますようお願いいたします。

本書は、八重山地区の交通事故の発生状況、多発地域などの実態を皆様にお知らせし、交通事故を1件でも減らす事を目的に作成しております。

今後、八重山地区の皆様には交通安全活動の一助として活用して頂ければ幸いです。

八重山警察署では、八重山地区における交通事故抑止を図るため、各種取組を継続強化して参りますので、今後とも皆様の御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

令和4年6月吉日
沖縄県八重山警察署長

用語の意味

本書における用語の意味は、下記のとおりである。

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの(人身事故)並びに物損事故をいう。
※ 本書(交通白書八重山版)では、人身事故を交通事故と表現しています。
- 2 「死亡」(「死者」)とは、交通事故によって発生から24時間以内に亡くなった場合(人)をいう。
- 3 「重傷」(「重傷者」)とは、交通事故によって負傷し、1箇月(30日)以上の治療を要する場合(人)をいう。
- 4 「軽傷」(「軽傷者」)とは、交通事故によって負傷し、1箇月(30日)未満の治療を要する場合(人)をいう。
- 5 「負傷」(「負傷者」)とは、「重傷」(「重傷者」)と「軽傷」(「軽傷者」)の合計をいう。
- 6 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が大きい者をいい、また同程度の場合には被害が小さい者をいう。
- 7 「事故類型」とは、事故を当事者の種類(人または車両)によって類型化し、次いで当事者の事故時の行動等(動き、位置、衝突物等)によって更に細かく分類したものである。
- 8 「状態」とは、当事者の事故時の状態(自動車運転中、自動車同乗中、歩行中等)をいう。また「乗車(用)中」とは、運転中と同乗中の合計をいう。
- 9 「昼」とは日の出から日没まで、「夜」とは日没から日の出までの時間をいう。
- 10 「歩行者」とは、道路上を歩行中、又は徒歩で走行中の人をいう。
(道路作業中の者、路上遊戯中の者、路上にたたずんでいる者も含む)
- 11 「若年者」とは年齢が16歳～24歳の者、「子供」とは中学生以下の者、「高齢者」とは年齢が65歳以上の者をいう。
- 12 構成率とは、全体(総計)に占める各項目等の割合をいう。

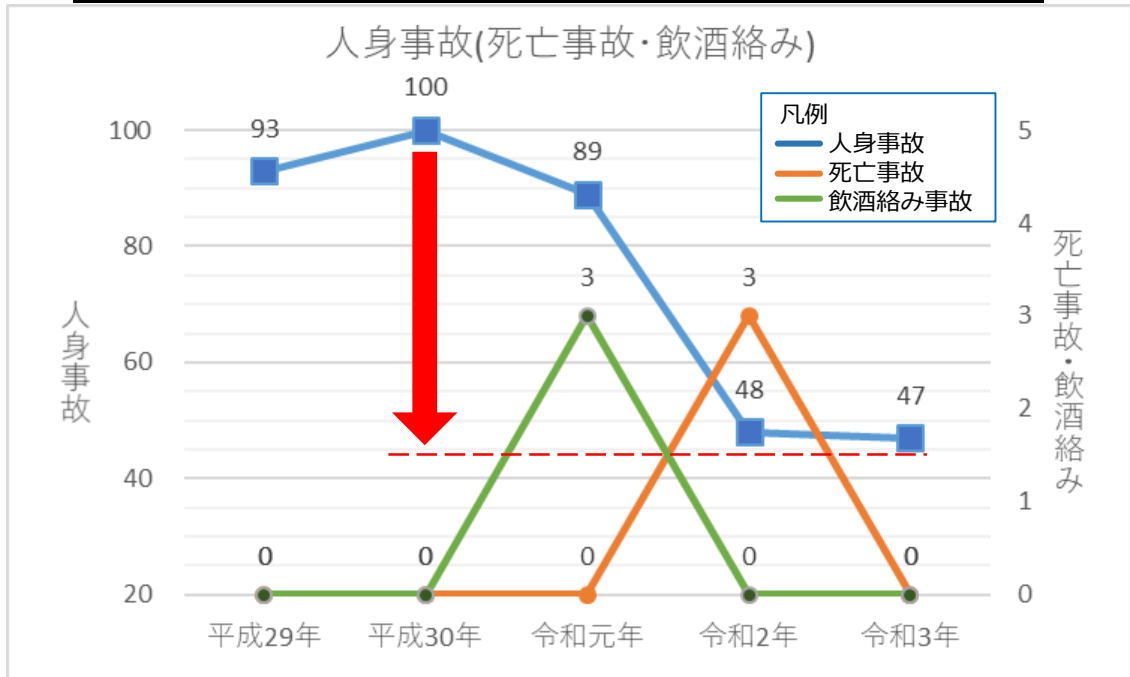
～ 目 次 ～

第 1	交通事故発生状況の推移と特徴	
1.	交通事故発生状況(過去 5 年)	・ ・ ・ ・ ・ 1
2.	交通事故発生状況(令和 2・3 年)	・ ・ ・ ・ ・ 1
3.	主な関連事故等の特徴(令和 2・3 年)	・ ・ ・ ・ ・ 2
4.	月別発生状況(令和 2・3 年)	・ ・ ・ ・ ・ 2
第 2	令和 3 年中の交通事故発生状況	
1.	事故類型別の事故状況	・ ・ ・ ・ ・ 3
2.	曜日・時間帯別の事故状況	・ ・ ・ ・ ・ 4
3.	年齢・運転免許経過年数別の事故状況	・ ・ ・ ・ ・ 5
第 3	エリア別の発生状況	
1.	石垣島の事故エリアマップ	・ ・ ・ ・ ・ 6
2.	西表島の事故エリアマップ	・ ・ ・ ・ ・ 7
3.	竹富町各島の事故エリアマップ	・ ・ ・ ・ ・ 8
4.	与那国島の事故エリアマップ	・ ・ ・ ・ ・ 9
第 4	ドライバーや歩行者のチェックシート	・ ・ ・ ・ ・ 10

第1 交通事故発生状況の推移と特徴

1 交通事故発生状況(過去5年)

八重山署	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	総計
発生件数	93	100	89	48	47	377
死亡事故(内数)	0	0	0	3	0	3
飲酒絡み(内数)	0	0	3	0	0	3



2 交通事故発生状況(令和2・3年)

人身事故(八重山署)	令和2年	令和3年	前年同期比	
			増減数	増減率
発生件数	48	47	-1	-2.1%
死亡事故	3	0	-3	-100.0%
死者数	3	0	-3	-100.0%
負傷者数	56	57	1	1.8%
うち重傷者	15	14	-1	-6.7%
うち軽傷者	41	43	2	4.9%

※ 令和3年の24時間経過後死者数は「1名」となります。



- ☆ **平成30年をピーク**に事故総数は減少傾向にあり、令和2年、令和3年は平成30年と対比して**半減**。
- ☆ 令和2年、令和3年の事故件数は概ね横ばいで推移。

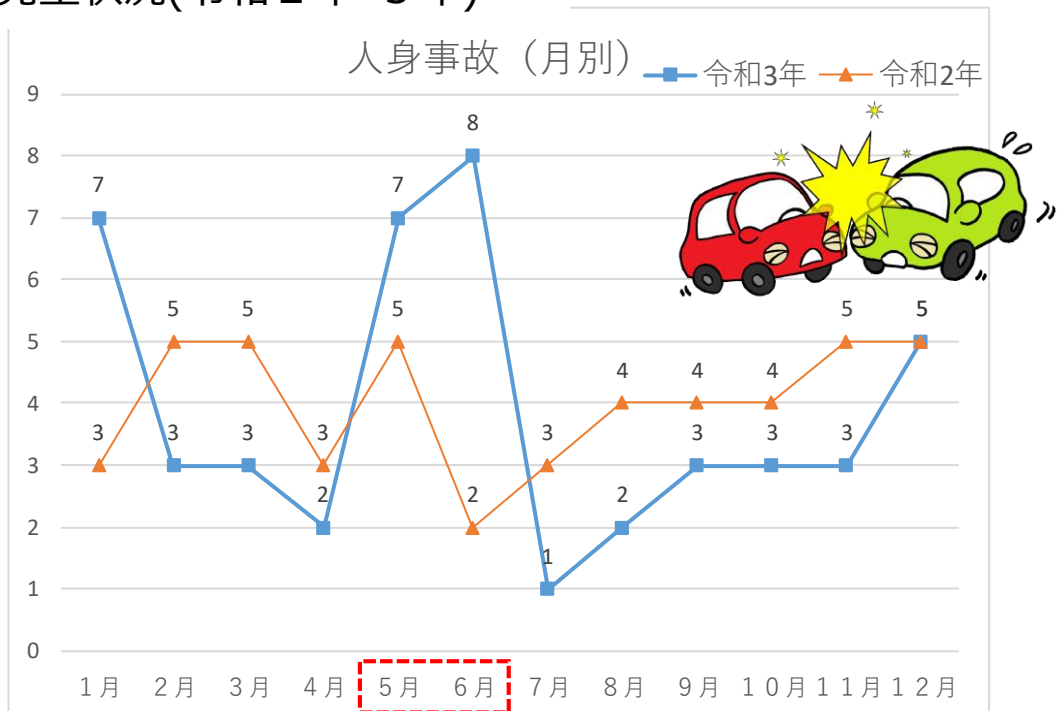
第1 交通事故発生状況の推移と特徴



3 主な関連事故等の特徴(令和2・3年)

人身事故 (八重山署)	交差点	高齢者	レンタ カー	自転車	二輪車	歩行者	子供
令和3年	24	16	8	11	12	4	3
令和2年	23	23	10	7	11	15	4
増減数	1	-7	-2	4	1	-11	-1
増減率	4.3%	-30.4%	-20.0%	57.1%	9.1%	-73.3%	-25.0%
構成率(R3)	51.1%	34.0%	17.02%	23.40%	25.5%	8.5%	6.38%
構成率(R2)	47.9%	47.9%	20.83%	14.58%	22.9%	31.3%	8.33%
構成率(増減数)	3.1%	-13.9%	-3.81%	8.82%	2.6%	-22.7%	-1.95%

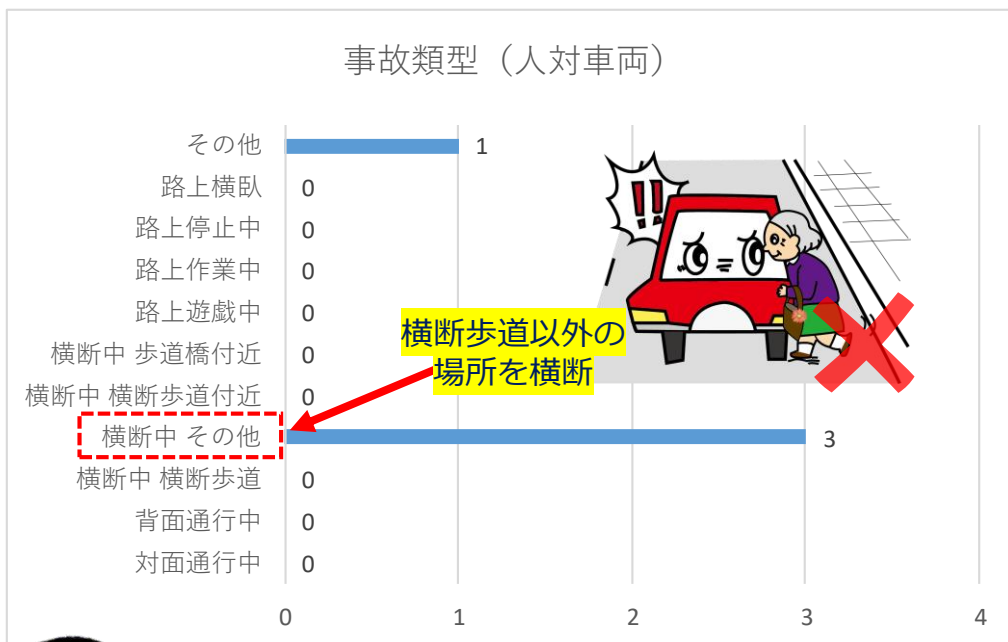
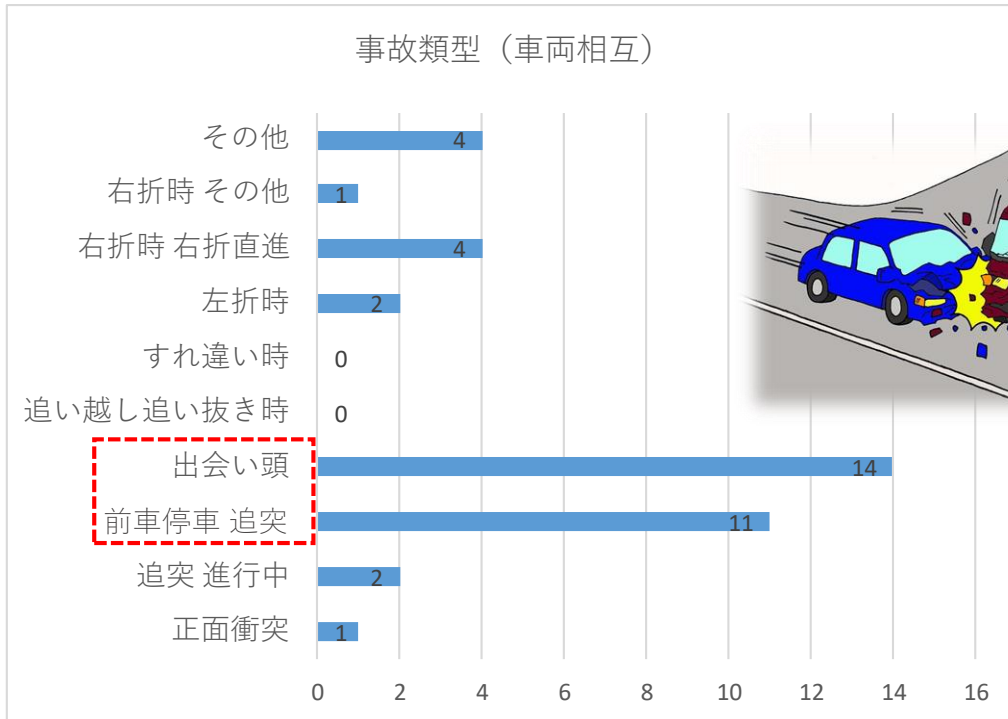
4 月別発生状況(令和2年・3年)



- ☆ 歩行者や子どもが関連する事故が減少傾向にある👍
(交通安全ボランティアの方々による街頭活動の成果大)
- ☆ 交差点事故が全体の半数以上を占めている。
- ☆ 自転車利用者による事故が増加傾向。
- ☆ 月平均4件の発生。令和3年は1月、5月、6月の発生が多く、6月が最も多い。

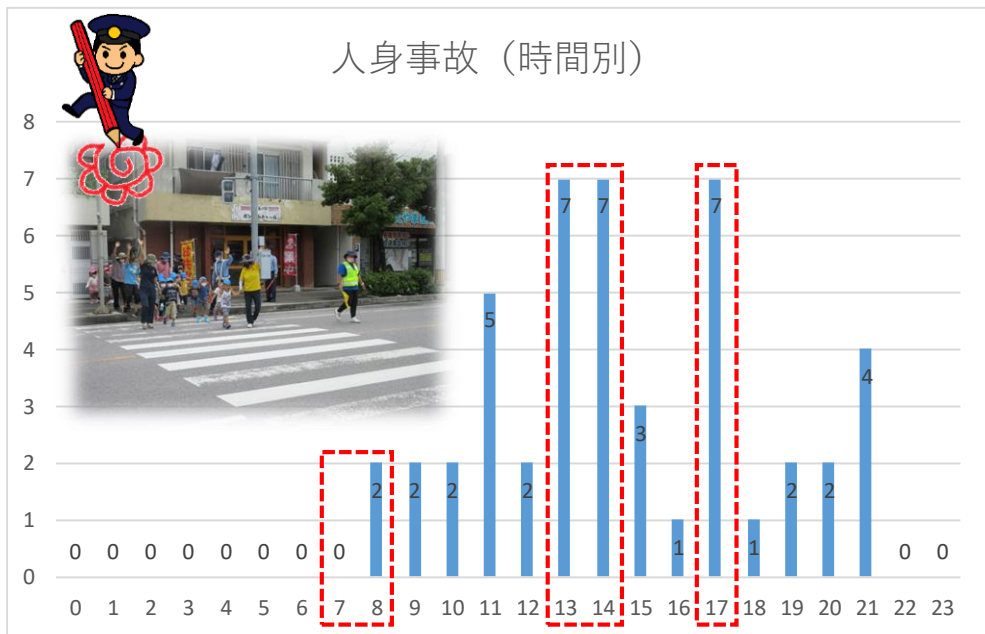
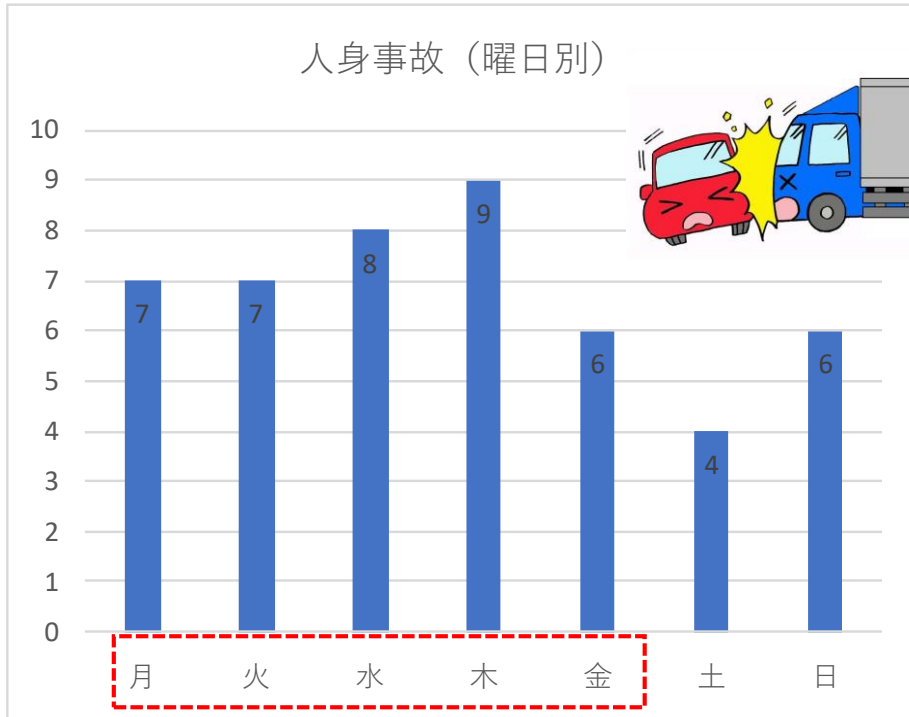


1 事故類型別の事故状況



- ☆ **交差点周辺における出会い頭や追突事故が多い。**
- ☆ **原因として、交差点内や前方の安全不確認や信号無視等が多い。**
- ☆ **横断歩道以外の場所で横断中の歩行者が事故に遭うことが多い。**

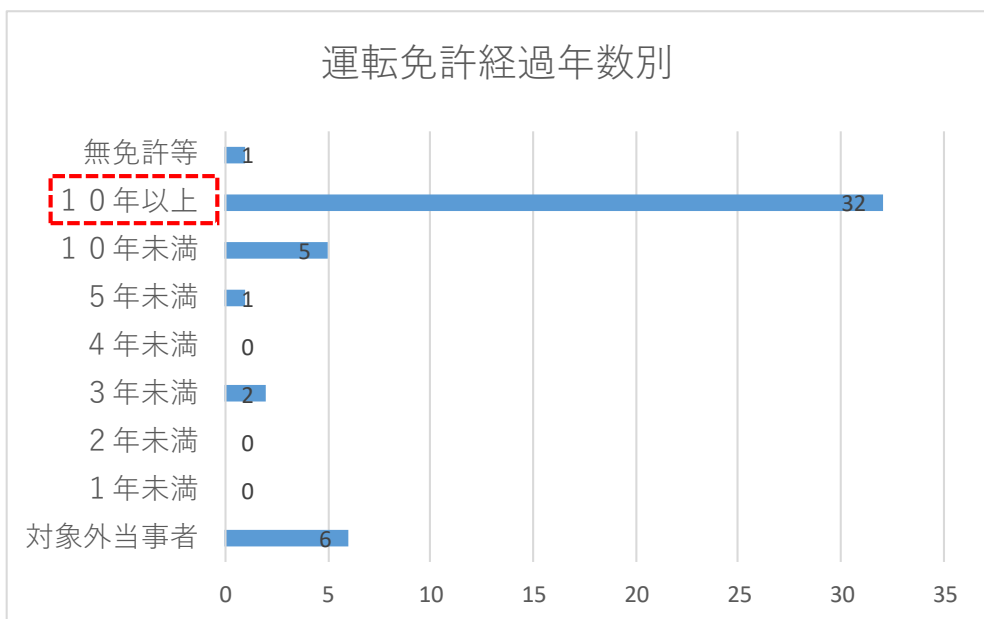
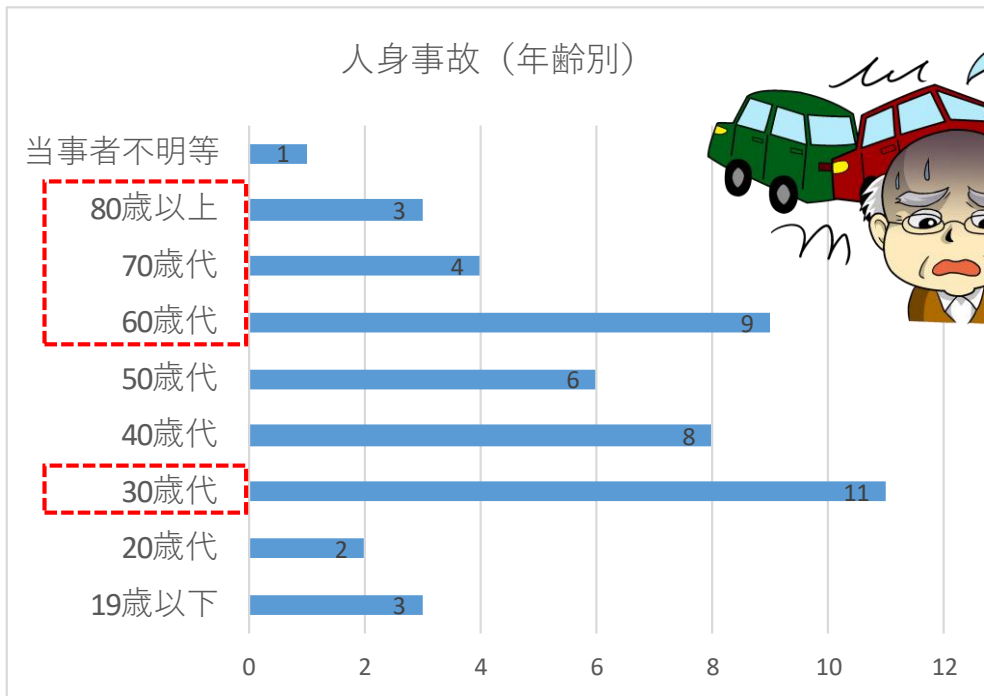
2 曜日・時間別の事故状況



- ☆ 交通量が多い平日の発生が多い。
- ☆ 出勤(登校時)の事故発生が少ない。
(交通安全ボランティアの方々による街頭活動の成果大)
- ☆ 昼間(13~14時)及び退勤(下校・17時)時の発生が多い。



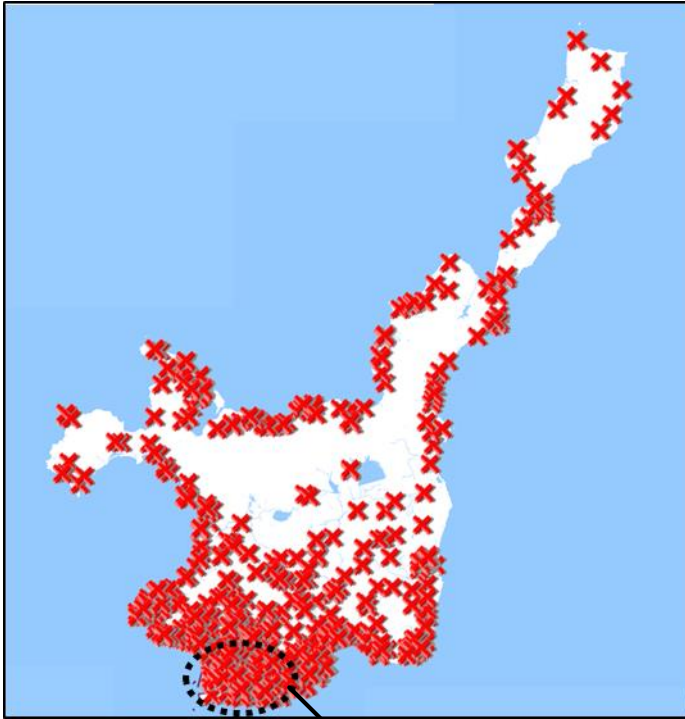
3 年齢・運転免許経過年数別の事故状況



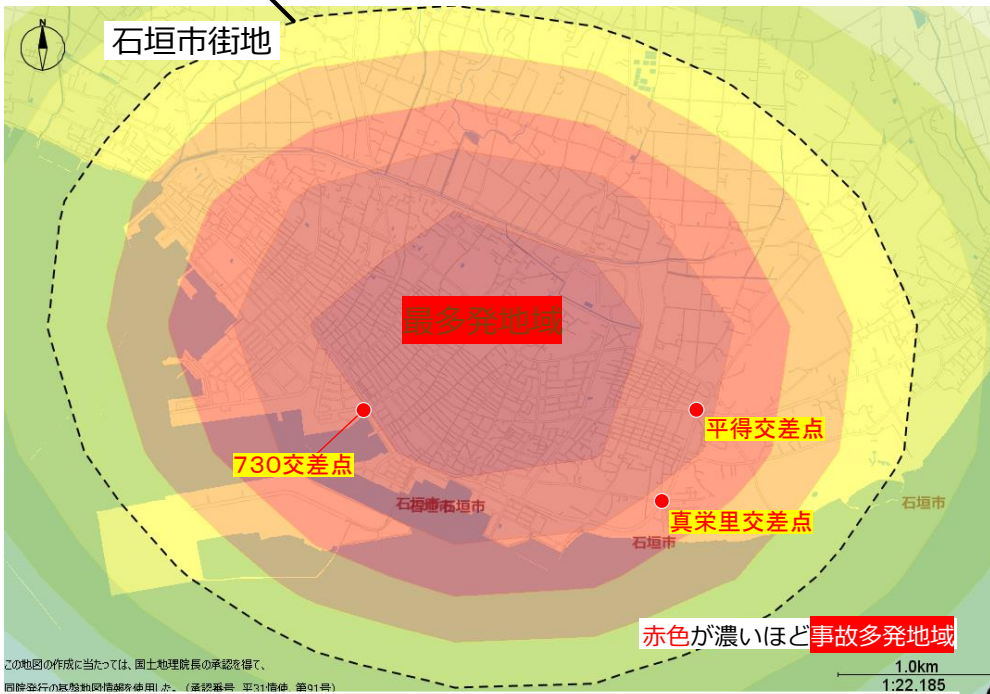
- ☆ 免許取得から10年以上経過した**ベテランドライバー**による事故が多い。
- ☆ **60代以上**の年配の方の事故率が高い。

第3 エリア別の発生状況

1 石垣島の事故エリアマップ (物件事故含む) ※ 物件事故は概数



字名	事故件数	字名	事故件数
登野城	315	宮良	38
真栄里	303	平久保	35
新川	232	伊原間	34
石垣	145	名蔵	34
大川	138	崎枝	26
大浜	120	桴海	26
美崎町	93	八島町	25
平得	83	盛山	14
新栄町	76	野底	13
川平	74	桃里	12
白保	59	南ぬ浜町	2
浜崎町	48		

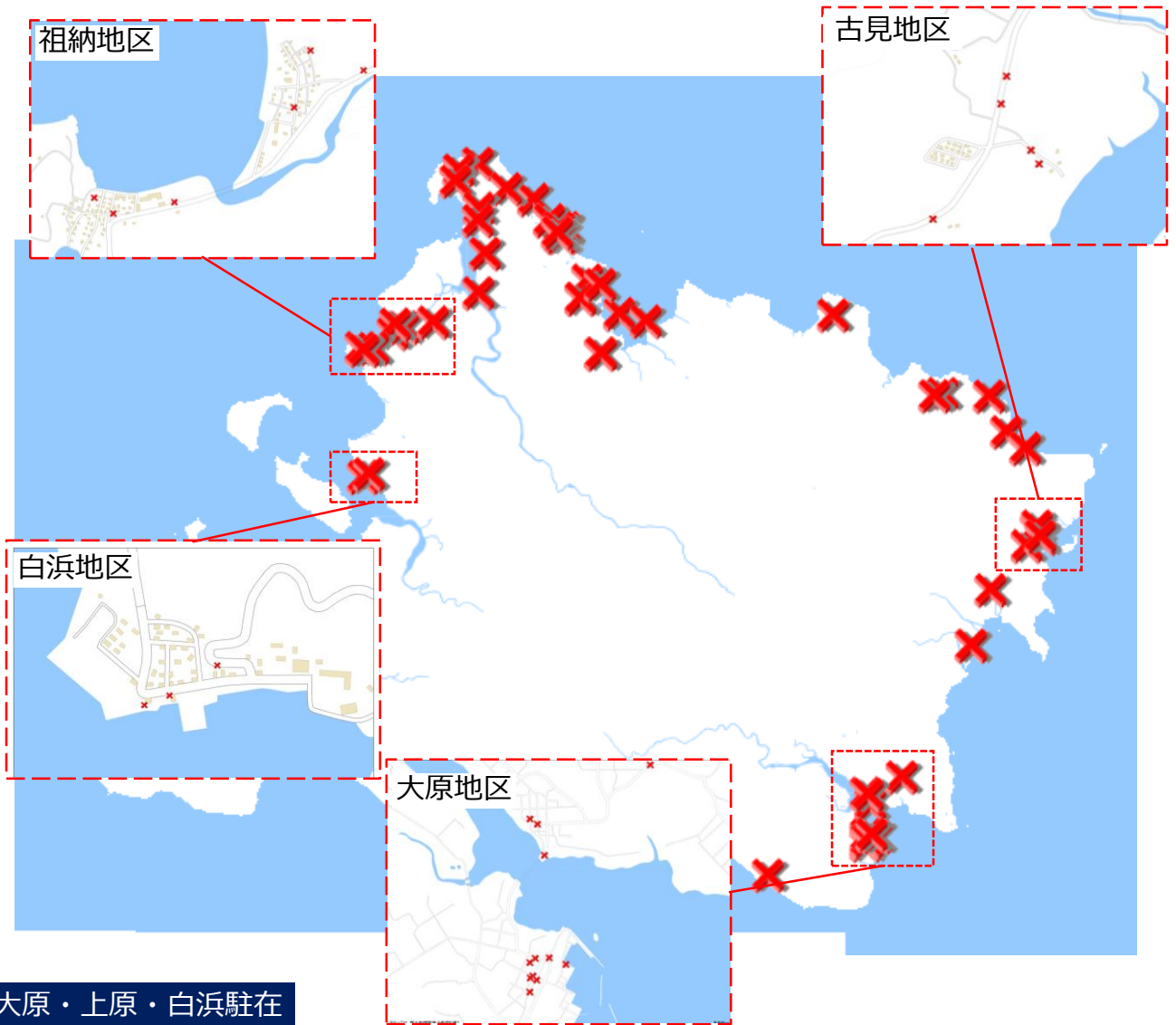


- ☆ 歩行者や車両が集中する、**市街地での事故が多い。**
- ☆ 交差点周辺その他、**大型店舗駐車場や観光地・ホテル駐車場等**での事故も多数あり。
- ☆ 車両×工作物(塀や電柱等)との事故が最も多く、**安全不確認**が主な原因。



第3 エリア別の発生状況

2 西表島の事故エリアマップ(物件事故含む) ※ 物件事故は概数



- ☆ 1か月に約7件の事故発生。
- ☆ 集落内での車両×車両の**出会い頭事故**が多く、交差点通行の際の「**安全確認が不十分**」や「**左方優先**」が守られていないことが事故原因。
- ☆ 「**車両(レンタカー)×工作物**」の物件事故も多い。

第3 エリア別の発生状況

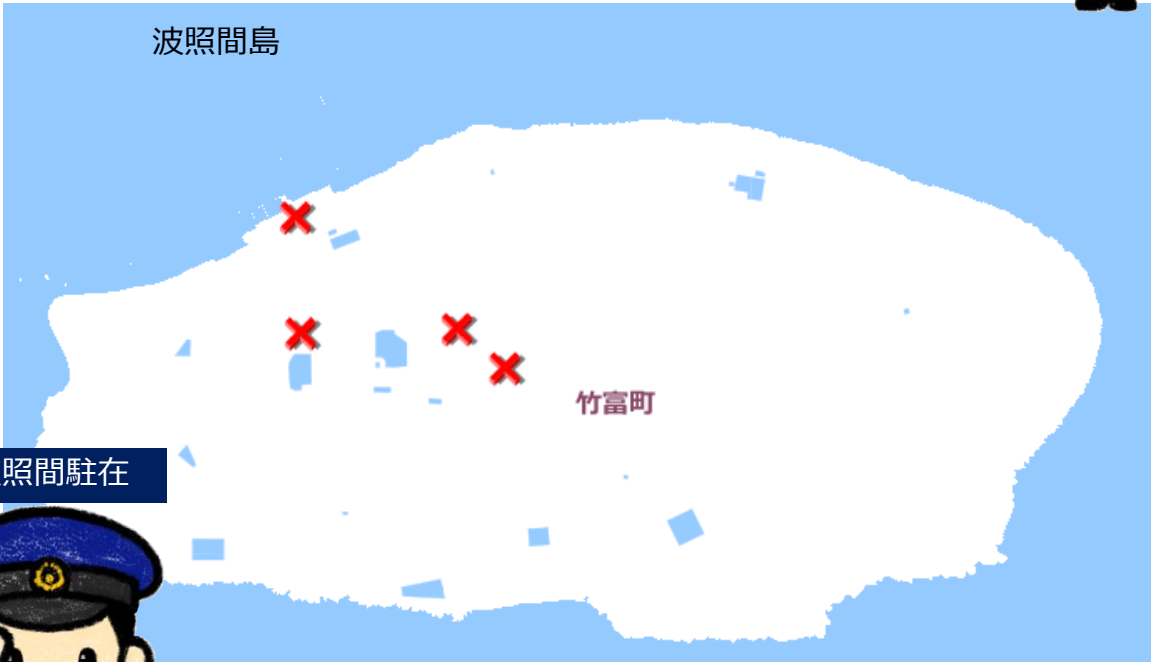
3 竹富各島の事故エリアマップ(物件事故含む) ※ 物件事故は概数



小浜駐在



- ☆ 小浜島の十字路交差点で**安全不確認による乗用車×軽自動車の出会い頭事故(車両大破)**。
- ☆ その他「車両×自転車」「車両×工作物」の物件事故。

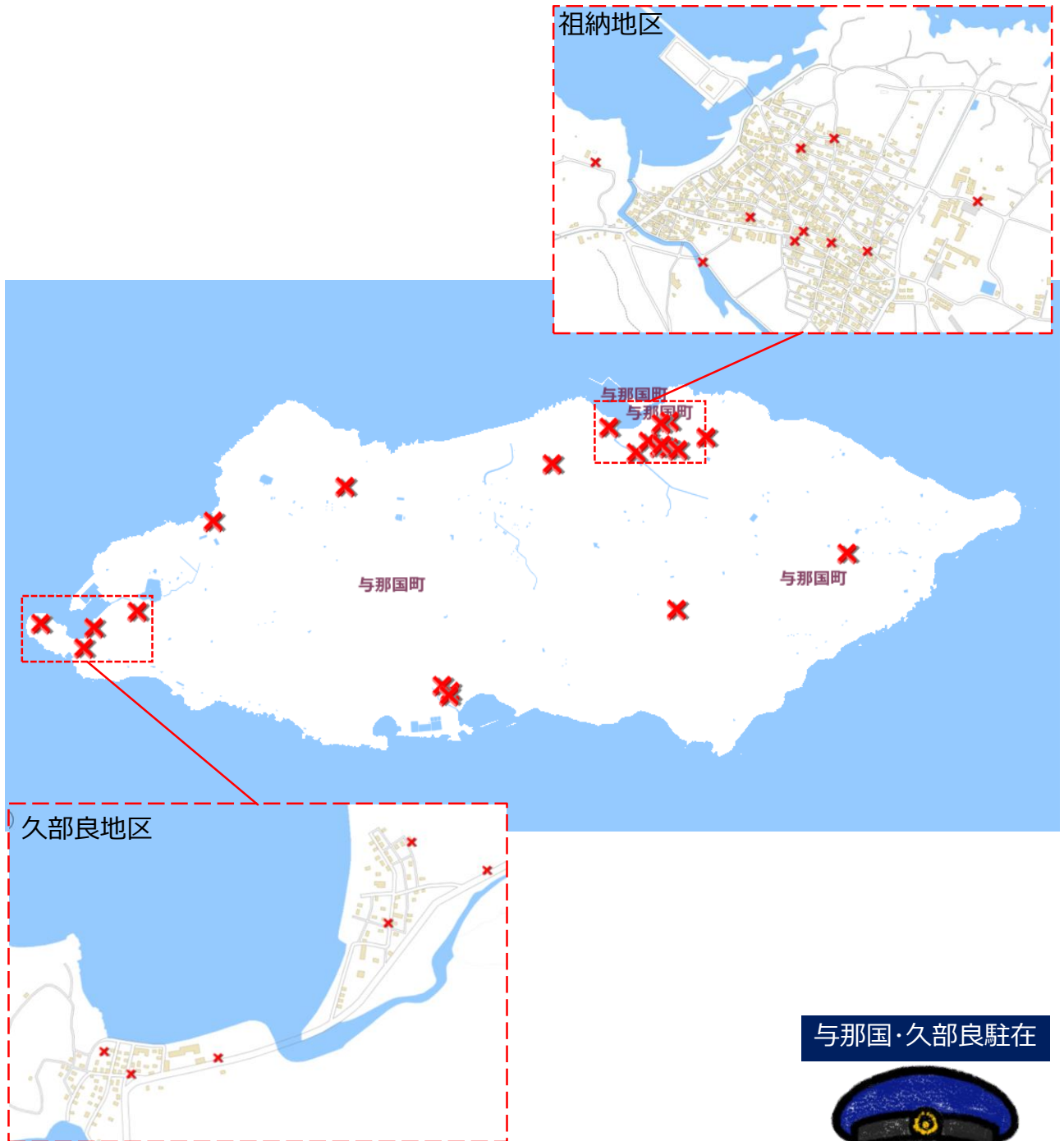


波照間駐在



- ☆ 十字路交差点での**出会い頭事故** 1件発生。
- ☆ 車両単独での事故が多く、**前方不注意による側溝転落**が2件発生。
- ☆ 観光客レンタカーによる後退時の電柱接触事故2件発生。

4 与那国島の事故エリアマップ(物件事故含む) ※ 物件事故は概数



与那国・久部良駐在



☆ 集落内での車両×車両の**出会い頭事故**が多く、交差点通行の際の「**安全確認が不十分**」、「**左方優先**」が守られていないことが事故原因。

第4 ドライバーや歩行者のチェックシート

管内の事故状況から、交通事故を防止するために次のチェックシート☑を参考に安全運転をお願いします。



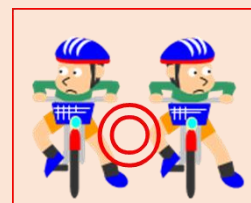
ドライバーのチェックシート☑

- 飲酒運転(二日酔い運転)は絶対しません！
- 道路環境に適した安全速度を守る！
- 交差点付近では安全確認をしっかりと！
- 横断歩道では歩行者が最優先！一時停止！！
- 早めのライト点灯！上向きライト(ハイビーム)が基本！！



ドライバーのチェックシート☑

- 自転車は車道通行(左側通行)が基本！
- 歩道を通行する際は低速で歩行者優先！
- 交差点付近では安全確認をしっかりと！
- 横断歩道では歩行者が最優先！一時停止！！
- 早めのライト点灯！上向きライト(ハイビーム)が基本！！



歩行者のチェックシート☑

- 道路を渡る際はなるべく横断歩道を利用！
- 車両の直前・直後の横断はしません！
- 道路横断の際は、周囲の安全確認をしっかりと！
- (大人)酒に酔っての路上寝はしません！
- (子ども)道路で遊びません！



八重山地区のみなさんで安全で快適な交通環境を実現しましょう。

